

県本部通信

Monthly
Zen-noh
Gunma

4

2023 April
No.251



This month's photo

キュウリ (JA 前橋市管内)



©群馬県ぐんまちゃん



Contents

事業のうごき

インフォメーション

組織機構図

アートクッキング

令和5年度事業計画

花木流通センター便り



JA全農ぐんま
公式Instagram
情報発信中!
ぜひご覧ください



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA全農ぐんま

<https://www.zennoh.or.jp/gm/>



事業のうごき

畜産農産部

▶酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 後継牛の計画的供給
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

▶米麦特産課

- 令和4年産民間流通麦引取推進
- 令和4年産ビール大麦引取推進
- 令和6年産民間流通麦生産計画取り纏め推進
- こんにやく荒粉・精粉販売推進 (入札の実施)

園芸部

▶園芸販売課

- 共計ホウレンソウ販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味ニラ販売 (周年)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 県統一規格共計キュウリ販売 (7月末日迄)

▶販売促進事務所

- 春野菜販売促進
- もやし類・カット野菜販売促進

▶園芸総合対策課

- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取り組み支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

▶園芸資材課

- 夏用出荷資材予約・当用推進
(エダマメ・ミョウガ・オクラ・ナス・ホウレンソウ他)
- 春夏用青果物段ボール予約・当用推進
- 果樹袋当用推進 (リンゴ・ブドウ・ナシ・モモ他)
- 農ビ・農ポリマルチ予約・当用推進
- 夏用野菜種子推進 (ホウレンソウ・エダマメ他)
- セル苗の予約推進 (トマト・ナス他)

生産資材部

▶肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- こんにやく肥料農薬推進
- バンカーシート推進
- 果樹農薬推進

▶花木流通センター

- 春の菜園フェア 4月7日(金)～10日(月)
- GW菜園フェア 4月28日(金)～5月7日(日)

▶担い手推進課

- 大規模・系統未低利用生産者への推進支援
- JAの出向く体制強化支援

▶施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

生活燃料部

▶生活課

- 蓄電池推進 (周年)
- シロアリ防除事業推進 (周年)
- JAタウン取扱品目拡大
- 令和5年度新茶推進 (4月～6月)

▶葬祭センター

- ペット火葬推進 (周年)
- 墓石事業取扱拡大推進 (周年)

▶石油課

- 春期オイルキャンペーン (2月～5月)
- 春期タイヤキャンペーン (3月～5月)

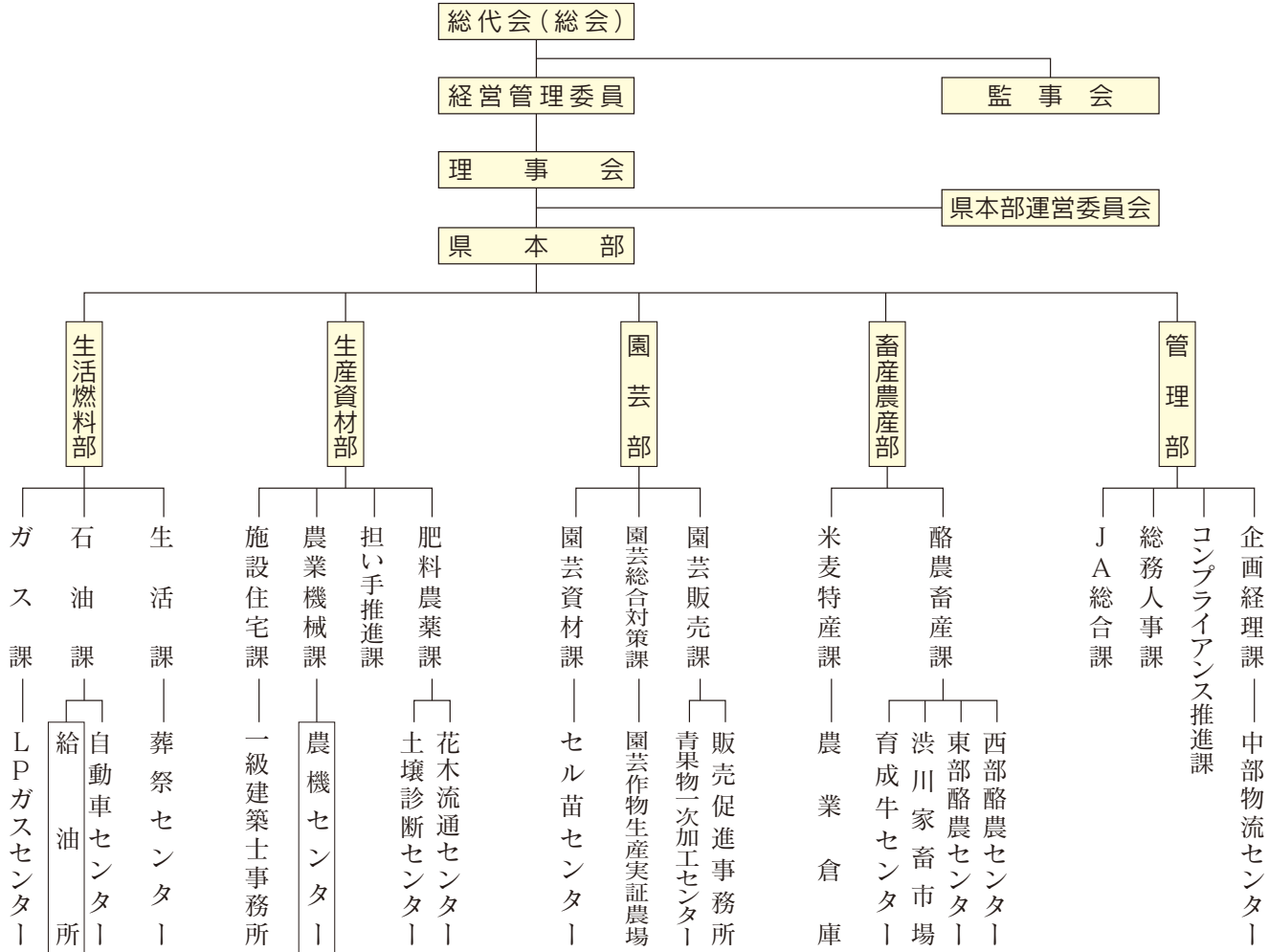
▶ガス課

- ガス・でんき新規獲得推進 (4月～3月)
- 給湯器燃料転換推進 (4月～3月)
- 春の厨房機器推進 (4月～6月)
- ガス器具推進 (4月～12月)

令和5年度 全農群馬県本部 組織機構図



令和5年4月1日



全体の名称一覧

| No. | 農機センター機構名 | No. | 農機センター機構名 |
|-----|------------|-----|-----------|
| 1 | 荒砥 M C | 21 | 板倉 M C |
| 2 | 富士見 M C | 22 | 西邑楽 M C |
| 3 | 宮城 M C | 23 | 館林 M C |
| 4 | いせさき東部 M C | 24 | 多々良 M C |
| 5 | いせさき M C | | |
| 6 | さかい M C | | |
| 7 | たかさき東部 M C | | |
| 8 | たかさき北部 M C | | |
| 9 | 榛名 M C | | |
| 10 | 碓氷安中 M C | | |
| 11 | 藤岡 M C | | |
| 12 | 富岡 M C | | |
| 13 | 妙義 M C | | |
| 14 | 甘楽 M C | | |
| 15 | 子持 M C | | |
| 16 | 榛東 M C | | |
| 17 | あがつま M C | | |
| 18 | 新田 M C | | |
| 19 | みどり M C | | |
| 20 | 太田市 M C | | |

| No. | 給油所機構名 | No. | 給油所機構名 |
|-----|--------------|-----|------------|
| 1 | 甘楽富岡燃料配送センター | 21 | 郷原給油所 |
| 2 | 富岡バイパス給油所 | 22 | 北軽井沢給油所 |
| 3 | 富岡南部給油所 | 23 | 上津セルフ給油所 |
| 4 | 下仁田インター給油所 | 24 | 沼田セルフ給油所 |
| 5 | 富士見給油所 | 25 | 川場セルフ給油所 |
| 6 | 芳賀給油所 | 26 | 利根東セルフ給油所 |
| 7 | 宮城給油所 | 27 | 新治給油所 |
| 8 | 荒砥給油所 | 28 | 久呂保給油所 |
| 9 | 粕川給油所 | 29 | 片品給油所 |
| 10 | はぐくみ西部給油所 | 30 | 世良田給油所 |
| 11 | はぐくみ倉淵給油所 | 31 | 新里給油所 |
| 12 | はぐくみ東部給油所 | 32 | 笠懸給油所 |
| 13 | 碓氷安中本所給油所 | 33 | 藪塚給油所 |
| 14 | 吉岡バイパス給油所 | 34 | 城西の杜給油所 |
| 15 | 鯉沢バイパス給油所 | 35 | たたらセルフ給油所 |
| 16 | 榛東セルフ給油所 | 36 | 長柄給油所 |
| 17 | 沢田給油所 | 37 | 中野給油所 |
| 18 | 高山給油所 | 38 | 邑楽館林本所給油所 |
| 19 | 名久田セルフ給油所 | 39 | いたくらセルフ給油所 |
| 20 | 東給油所 | | |

JA全農ぐんま 令和5年度 事業計画のあらまし

情勢認識

1. 新型コロナウイルス感染対策による行動変容によりWEB会議の活用やテレワークが普及。
2. 県内の基幹的農業従事者数の減少・高齢化がすすみ労働力不足が深刻化。労働力不足に直面している農業生産現場では、ロボット・AI等の技術を活用したスマート農業の実装の加速化が重要。
3. 「SDGs(持続可能な開発目標)」の取り組みや「みどりの食料システム戦略」への具体的な取り組みを促進。
4. JAグループでは、JAの職員数が減少しており、営農指導・担い手対応などの経済事業への影響が懸念。JA事業では信用・共済事業の収益低下が顕在化し経済事業の収支改善が求められ、経済事業の収益力改善が急務。

環境変化に迅速かつ円滑に対応

<2030年の全農グループのめざす姿>

持続可能な農業と食の提供のために“なくてはならない全農”であり続ける

<2030年に向けた全体戦略>

- | | | |
|------------------|--------------------|-----------------------------|
| 1. 生産振興 | 4. 地域共生・地域活性化 | 6. JAグループ・全農グループの最適な事業体制の構築 |
| 2. 食農バリューチェーンの構築 | 5. 環境問題など社会的課題への対応 | |
| 3. 海外事業展開 | | |

重点実施策

2030年あるべき姿の実現に向けた全体戦略を踏まえ、3か年計画で策定した「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標と「JAへの支援強化」を軸としてJA経営基盤の強化に向けたJA経済事業の収益力向上・収支改善に向けた施策を提案し、引き続き実践に取り組みます。

1. 販売事業
園芸事業では直接販売や予約相対取引を拡大、社会的課題である物流体制の構築やGAPの導入により環境へ配慮した持続的農業生産に取り組みます。酪農畜産事業では、再生産価格確保に向け生産者支援、米麦事業では米麦保管管理体制構築による流通基盤の強化を進めます。
2. 購買事業
トータル生産コスト低減に向けて、規格集約段ボール及び需要結集マルチ購入の普及・推進や国内未利用資源を活用した肥料銘柄及び農業担い手直送規格等の普及・取扱拡大に取り組みます。また、燃料事業ではカーボンニュートラルを見据えたマスタープラン(拠点再編)を実践します。
3. 営農事業
JAとの一体的推進機能構築に向けた担い手推進担当者の育成に取り組みます。
4. JA支援
経済事業の事業課題解決に向け、JA域を超えた広域施策「事業別マスタープラン」をもとに、JAとの対話を継続し、経済事業の収益改善に向けたJAの取組を支援します。自己改革の実践及び経営基盤強化の取組を包括的に支援すべく、中央会・各連合会と連携します。

事業別具体策（県本部取扱高1,384億円）

畜産農産事業（172億円）

1. 酪農畜産事業では生産者所得増大のため、県内酪農組織の再編や育成牛センター等での後継牛確保対策、家畜市場運営での市場性の向上に努めます。
2. 米麦事業では実需者ニーズに基づいた米の集荷による販売力を強化、麦の全量播種前契約締結による生産と供給の安定、高品質麦の生産による需要拡大に取り組みます。
3. 特産事業ではこんにゃくの年間平均販売による有利販売を実施し、多様な生玉取引方法による価格形成力を強化します。

園芸事業（809億円）

1. 園芸販売事業ではJAの業務効率化につながる新たな出荷システムの導入を検討し、JAグループ一元対応に向けた営業体制の構築を図ります。
2. 生産対策事業では野菜の生産拡大のためJAの野菜振興の取り組みおよび安全・安心な農産物の生産体制の確立と出向く体制強化を支援します。
3. 販売促進事業では量販店、実需者等への営業を強化し、Gルート販売の拡充、消費宣伝活用等により販売強化に取り組みます。
4. 園芸資材事業では消費地需要に合った新商品や施設園芸の高品質・高収量化技術を提案・普及します。また、規格集約段ボール及び需要結集マルチ購入の普及・推進を進めます。

生産資材事業（141億円）

1. 肥料農薬事業では資材の銘柄・規格集約や省力・低コスト資材を普及、多様な生産者ニーズへの対応力を強化、花木事業では植木や野菜苗の生産者との協力関係を強め販売を拡大します。
2. 担い手支援事業では大規模・系統未低利用生産者への推進支援、担い手推進担当者の育成、本会の部門横断的支援体制づくり強化に取り組みます。
3. 農業機械事業では低価格モデル農機の共同購入の実施によるトータル生産コストの低減への取り組みと、ICTを搭載した農業機械の提案を行います。
4. 施設住宅事業では施主代行の計画・設計・施工管理による総合機能を発揮し生産基盤の維持・拡大に資する施設建設に取り組みます。

生活燃料事業（260億円）

1. 生活事業では農家組合員の暮らしに必要な生活用品の提供、環境保全や高齢化社会に対応した商品をはじめ、JAタウン（EC）の取組を強化し、県産農畜産物を直接消費者へお届けします。
2. 葬祭事業では事業基盤の強化に向けた体制整備としてJA葬祭事業の継続性確保を目的とした葬儀施行業務外部委託のスキーム推進に向けて新たな葬祭事業体制に取り組みます。
3. 石油事業ではカーボンニュートラルを背景とした需要減退を見据えたマスタープラン（拠点再編）の実践や営農用燃料の配送業務の合理化に取り組みます。
4. LPガス事業ではホームエネルギー事業の展開、JAグループ全体の保安強化や営農支援の強化に取り組みます。また、協力会社とのアライアンスによる物流コストの削減を図ります。

衣料品取扱い55周年記念セール



生活課は2月1、2日の2日間、JAビル1F大ホールにて「JAグループぐんま衣料品取扱い55周年記念大感謝セール」を開催しました。JA・組合員に衣料品を提供して55年、JAを取り巻く環境や生活様式の変化により、現在は「スーツ採寸会」「ふれあいジュエリー展」が主な取組みとなっています。今回はJAビル勤務者や近隣住民の方々に身の回りの衣料品や雑貨、化粧品を大特価にて販売し、2日間で440人にご利用いただきました。

JAグループ国産農畜産物商談会に出展



2月1、2日、第17回JAグループ国産農畜産物商談会が東京都内で4年ぶりに実開催されました。商談会は国産農畜産物とその加工品の販売チャネル拡大を目的とし、全農がJAバンクと共に主催しています。85団体105小間の出展者が414商品を展示、1061人の商談者が訪れました。群馬県本部は販売促進課が出展し「やよいひめ」や漬物、「群馬県産トマトジュース」などについてPRし、多くの来場者にアピールすることができました。

民間流通麦に係る意見交換会



米麦特産課は2月3日、JAビルにおいて「民間流通麦に係る意見交換会」を開催し、生産者団体・実需者・行政関係者など約30人が出席しました。令和5年産小麦の生育状況や4年産単収の設定状況の検証・確認が協議され、6年産生産計画について実需者と活発に意見交換を行いました。

新規品目・技術研修会



肥料農業課は2月15日「令和4年度 肥料農業新規品目・技術研修会」を開催し、県内各JAより実参加35人、WEB参加23人、計78人が出席しました。この研修会は新しく取扱開始になる肥料や農業・新規技術についてメーカー担当者が説明を行い、製品への理解を深めることを目的に開催されました。新たな試みとして別会場に各メーカーの展示ブースを設営、担当者の話を熱心に聞く参加者の姿が見られました。

生活食品 商談会



生活課は2月17日、JAビルで「生活食品商談会」を開催し県内のJA直売所関係者らが訪れました。会場にはエコープマーク品・全農ブランド品をはじめ加工品や飲料などが展示され、各メーカーの担当者より商品説明や新商品の提案がありました。訪れたJAの関係者は商品を手に取り、担当者の説明に耳を傾けていました。

群馬のお米とコンニャク食べて ザスパクサツ群馬を応援



群馬県産米販売促進対策協議会と群馬県本部は2月18日、群馬県産米「鶴の舞」とコンニャク総菜「ちぎり雷こんにゃく」を、ザスパクサツ群馬の2023年開幕戦を観戦に来た来場者先着1000人にプレゼントしました。「お米とコンニャクを食べてザスパクサツ群馬を応援しよう」と題して、県産米とコンニャクの消費拡大を図ることを目的に開催しました。

農機事業一体化経営委員会



2月21日、農業機械課は「令和4年度群馬県農機事業一体化経営委員会」を開催し、唐澤会長をはじめ県内JA組合長・理事および当県本部関係役職員が出席しました。本経営委員会は「農機協同事業体」発足より毎年開催しており、今回で15回目となります。当日は令和4年度事業報告、令和5年度事業計画・覚書締結・経営委員会役員を選任について協議が行われ、すべて可決承認されました。

ハラスメント職員研修会



コンプライアンス推進課は2月22、24日、令和4年度ハラスメント職員研修会を開催しました。講師に関一之特定社会保険労務士を迎え、ハラスメントを起こさないための「気付き」と万が一発生してしまった場合の対応について、具体的な事例を交えながら研修会を実施しました。

産地直送通販サイト

新鮮ぐんま

みどりの風

～今月のおすすめ～
「[2玉] 藪塚こだまスイカ」
(JA太田市)」

太田市の水はけの良い土壌を有する藪塚地区で生産される「藪塚こだまスイカ」です。果肉はギュッと締まっていて、瑞々しく、シャリシャリとした食感です。また、皮が薄く、種が少ないことも特徴の1つで、ご自宅用にはもちろん、贈答用としても高い人気があります。



おいしい日本と暮らそう

JAタウン

www.ja-town.com



アクセスはこちら！

<https://www.ja-town.com/shop/c/c3201>

みどりの風 放映予定

*タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

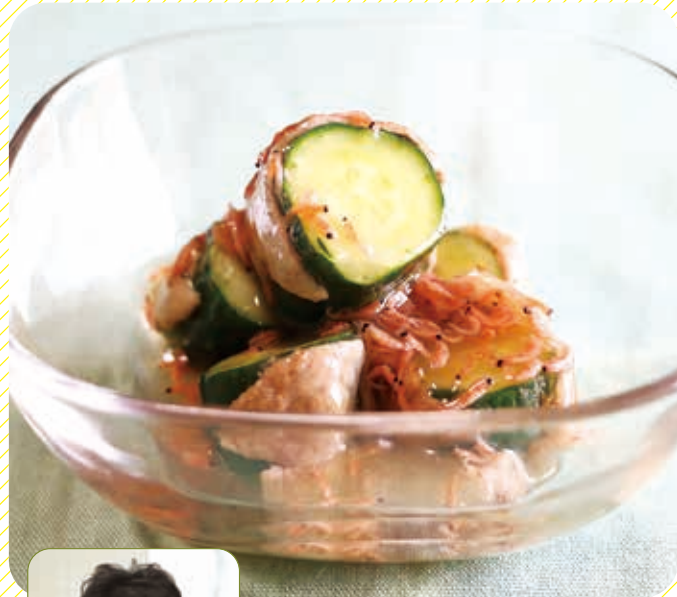
GTV 3ch 放映のお知らせ

| 番組名／提供 | 放送日 ※再放送日 | 時間 |
|----------------------------|-----------|---------------|
| お野菜キングダムⅣ〈4月号〉／JA群馬中央会 | 4月3日(月) | PM 9:00～ 9:30 |
| | ※4月9日(日) | AM 8:00～ 8:30 |
| 小玉スイカ(案)／JA太田市 | 4月10日(月) | PM 9:00～ 9:30 |
| | ※4月16日(日) | AM 8:00～ 8:30 |
| ブランドトマト「うれっ娘トマト」(案)／JAたかさき | 4月17日(月) | PM 9:00～ 9:30 |
| | ※4月23日(日) | AM 8:00～ 8:30 |
| 春の花木センター(案)／JA全農ぐんま | 4月24日(月) | PM 9:00～ 9:30 |
| | ※4月30日(日) | AM 8:00～ 8:30 |



中村 柚貴子アナ

肉巻きキュウリの小エビあんかけ



Food adviser **石垣 恵美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材料

2人分

(1人分101kcal)

キュウリ……………2本(板ずり用塩 適量)
豚ロース薄切……………2枚(塩コショウ 適量)
片栗粉……………適量 サラダ油……………大さじ1弱
だし汁……………1カップ みりん……………小さじ2
★めんつゆ……………大さじ1 塩……………小さじ1/3
酒……………小さじ1
小エビ……………大さじ2
片栗粉……………小さじ2強(水…小さじ2強)

作り方

- 1キュウリは塩をふって板ずりし洗う。両端を切り落とす。豚肉は塩コショウする。
- 2キュウリに片栗粉をまぶし、1の豚肉を端からしつかりと巻き片栗粉をまぶす。
- 3フライパンにサラダ油を熱し、2の肉巻きキュウリを転がしながら焼く。肉に火が通ったら取り出し、1.5cm幅に切る。
- 4鍋に★を入れて火にかけ、小エビを加えて味を調べ、水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。
- 5器に3の肉巻きキュウリを盛り、4の小エビあんをかける。

花木流通センター便り

開催日

内容

4月 7日(金)～4月10日(月) 春の菜園フェア

4月28日(金)～5月 7日(日) GW菜園フェア

開催日

栽培講習会

4月15日(土)・16日(日)
10:00～12:00 栽培講習会(ナス、トマト、キュウリの定植)

●4・5月は無休営業 営業時間 9:00～17:00

KABOKU
花木流通センター

新鮮ぐんま **みのり館**



住所 前橋市亀里町1307-1
TEL 027-220-2427
FAX 027-220-2424

| | 営業時間 | 定休日 |
|----------|--------------------------------------|-------------------------------|
| 花木流通センター | 4・5月: 9:00～17:00 6～3月: 9:00～16:00 | 4月・5月: 無休営業 6月～3月: 毎週火曜日定休 |
| みのり館 | 4～3月: 9:00～17:00 | 年末年始を除いて 無休営業 |
| 橋名十字うらどん | 4～3月: 11:00～14:30 | |

【県本部通信】における個人情報の取扱いについて

【県本部通信】に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

始まっています/みんながトクする

JAでんき

JAグループだから
簡単! 安心! 安い!



JAでんきとは

組合員のみなさまが日々ご利用されている電気のこと

料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。

切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お申し込み・ご相談はお電話、またはお近くのJAでんき代理事業者へ。
おトクな料金メニューをご紹介します。

切替は簡単!

| step 1 | step 2 | step 3 |
|--|---|--|
| 所定の申込書と 検針票の準備 <small>※現在のこの契約内容が分かるもの</small> | JAでんき代理事業者 または JAでんき担当者へ提出 <small>※お電話には電力会社への取次連絡などを含め切替手続きは一切発生いたしません。</small> | 指定メールアドレスへ 切替日程等 ご案内送付 <small>※指定メールアドレスが不明な場合は、お電話にてご連絡ください。</small> |

お手続きも図の
担当者が
直接
ご訪問

詳しくはこちらから!

<https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/>



自由なご意見・ご感想をお寄せください。

(あて先) 〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番 JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp